

## 平成21年第9回邑南町議会定例会(第1日)会議録

1. 招集月日 平成21年11月27日 告示  
 2. 招集の場所 邑南町役場 議場  
 3. 開 会 平成21年12月8日(火) 午前9時30分  
 散会 午前10時59分

4. 応招議員

| 議席  | 氏名    | 議席  | 氏名   | 議席  | 氏名   | 議席  | 氏名    |
|-----|-------|-----|------|-----|------|-----|-------|
| 1番  | 大屋光宏  | 2番  | 宮田秀行 | 3番  | 中村昌史 | 5番  | 日野原利郎 |
| 6番  | 清水優文  | 7番  | 辰田直久 | 8番  | 松本正  | 9番  | 亀山和巳  |
| 10番 | 日高学   | 11番 | 石橋純二 | 12番 | 高本勝藏 | 13番 | 山中康樹  |
| 14番 | 長谷川敏郎 | 15番 | 日高勝明 | 16番 | 三上徹  |     |       |

5. 不応招議員 なし

6. 出席議員 15名

| 議席  | 氏名    | 議席  | 氏名   | 議席  | 氏名   | 議席  | 氏名    |
|-----|-------|-----|------|-----|------|-----|-------|
| 1番  | 大屋光宏  | 2番  | 宮田秀行 | 3番  | 中村昌史 | 5番  | 日野原利郎 |
| 6番  | 清水優文  | 7番  | 辰田直久 | 8番  | 松本正  | 9番  | 亀山和巳  |
| 10番 | 日高学   | 11番 | 石橋純二 | 12番 | 高本勝藏 | 13番 | 山中康樹  |
| 14番 | 長谷川敏郎 | 15番 | 日高勝明 | 16番 | 三上徹  |     |       |

7. 欠席議員 なし

| 議席 | 氏名 | 議席 | 氏名 | 議席 | 氏名 | 議席 | 氏名 |
|----|----|----|----|----|----|----|----|
|    |    |    |    |    |    |    |    |

8. 地方自治法第121条の規定により、説明のため会議に出席した者の職氏名

| 職名     | 氏名   | 職名     | 氏名   | 職名     | 氏名    |
|--------|------|--------|------|--------|-------|
| 町長     | 石橋良治 | 副町長    | 桑野修  | 総務課長   | 日高禎治  |
| 定住企画課長 | 細貝芳弘 | 財政課長   | 藤間修  | 情報推進課長 | 安原賢二  |
| 町民課長   | 表正司  | 税務課長   | 東義正  | 福祉課長   | 三上洋司  |
| 農林振興課長 | 藤田憲司 | 建設課長   | 洲濱芳文 | 水道課長   | 松川好史  |
| 保健課長   | 大矢輝美 | 会計管理者  | 藤井克史 | 瑞穂支所長  | 佐々木孝義 |
| 羽須美支所長 | 福田誠治 | 教育委員長  | 河野義則 | 教育長    | 土居達也  |
| 学校教育課長 | 三上俊二 | 生涯学習課長 | 森岡弘典 |        |       |

9. 本会議に職務のため出席した者の氏名

議会事務局長 屋原進 事務局主任 日高泉

10. 町長提出議案の題目 別紙のとおり

11. 会議録署名議員の氏名

| 議席 | 氏名   | 議席 | 氏名  |
|----|------|----|-----|
| 7番 | 辰田直久 | 8番 | 松本正 |

12. 本日の会議の大要は別紙のとおりである。

## 平成21年第9回邑南町議会定例会議事日程（第1日）

平成21年12月8日（火） 午前9時30分開議

開会、開議宣告

議事日程の報告

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 会期の決定

日程第3 町長行政報告

日程第4 報告事項

報告第15号 専決処分の報告について

日程第5 議案の上程、説明

議案第105号 町道路線の廃止について

議案第106号 町道路線の認定について

議案第107号 工事請負契約の変更契約の締結について

議案第108号 平成21年度邑南町一般会計補正予算第5号について

議案第109号 平成21年度邑南町国民健康保険事業特別会計補正予算第3号について

議案第110号 平成21年度邑南町国民健康保険直営診療所事業特別会計補正予算第3号について

議案第111号 平成21年度邑南町簡易水道事業特別会計補正予算第3号について

議案第112号 平成21年度邑南町下水道事業特別会計補正予算第3号について

議案第113号 平成21年度邑南町電気通信事業特別会計補正予算第4号について

日程第6 請願文書表

請願第4号 米価の回復と価格の安定、ミニマム・アクセス米の輸入中止を求める請願

請願第5号 日米FTA交渉は行わないことを求める意見書提出を求める請願書

請願第6号 後期高齢者医療制度を廃止し高齢者が安心できる医療制度創設の意見書採択を求める請願

請願第7号 県の福祉医療費助成制度の定率（応益）負担を廃止・撤回し定額負担に戻すことを求める意見書採択の請願

## 平成21年第9回邑南町議会定例会（第1日）会議録

平成21年12月8日（火）

—— 午前9時30分 開会 ——

~~~~~○~~~~~

### 開会宣告

●議長（三上徹） おはようございます。定足数に達しておりますので、ただ今から、平成21年第9回邑南町議会、定例会を開会いたします。議長の諸般の報告につきましては、お手元に配付のとおりでございますので、ご覧いただきたいと思います。これより、本日の会議を開きます。

~~~~~○~~~~~

## 日程第1 会議録署名議員の指名

- 議長(三上徹) 日程第1 会議録署名議員の指名をいたします。7 番辰田議員、8 番松本議員をお願いをいたします。

~~~~~○~~~~~

## 日程第2 会期の決定

- 議長(三上徹) 日程第2 会期の決定を議題といたします。お諮りをいたします。本定例会の会期は、本日12月8日から12月18日までの11日間といたしたいと思っております。これにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

- 議長(三上徹) 異議なしと認めます。よって、会期は本日12月8日から12月18日までの11日間とすることに決定をいたしました。

~~~~~○~~~~~

## 日程第3 町長行政報告

- 議長(三上徹) 日程第3 町長行政報告。これより町長に行政報告及び諸般の報告を行っていただきます。
- 石橋町長(石橋良治) はい、議長。
- 議長(三上徹) はい、石橋町長。
- 石橋町長(石橋良治) 平成21年第9回邑南町議会定例会にあたり、諸議案の説明に先立ちまして行政報告及び諸般の事項について申し述べます。まず始めに、10月1日に高齢者叙勲が発表され、漆谷福治さんが受章の栄に浴されました。また、11月3日には秋の叙勲が発表され、三上隆三さんが旭日双光章を、隅川幸雄さんが瑞宝単光章を受章されました。その他、10月18日には惣田正量さんが厚生労働大臣官房統計情報部長表彰を、10月29日には平野一成さんが全国社会教育委員連合会表彰を、それぞれ受賞されました。これまでの功績を讃えるところにも心からお慶び申し上げます。次に邑南町は11月27日に町内のがん患者、家族が集うおおなん元気サロンが町保健師と連携した交流の場づくりに成果をあげているとして、優れた保健活動を表彰しておられます千代田健康開発事業団からチヨダ地域保健推進賞を受賞しました。これは医療体制や交通基盤の整っていない中山間地域で患者らが孤立しないネットワークづくりなど、行政と一体となった保健活動として評価されたものでございます。次に11月19日で任期満了を迎えられた日高隆教育委員会委員の後任として、11月17日の議会臨時会で同意をいただいた河野光也氏を任命したところでございますが、11が、11月20日に教育委員会が開催され、教育委員長に河野義則氏に就任いただいたところでございます。地域と一体となった教育体制づくりや人材の育成、安心安全体制や生涯学習の推進など課題は山積しておりますが、今までの教育行政の経験を生かして、本町の教育環境の整備にご尽力いただくよう期待をいたします。次に、平成22年度の予算編成について申し上げます。例年、新年度の地方財政計画が8月頃に国から公表された後、それを受けて本町の場合は、10月に町の予算編成方針を示しておりましたが、本年度につきましては、国の方から地方財政計画が未だ示されておりません。また、新政府により子ども手当の創設など新たな政策の予算化が見込まれる一方、道路特定財源の暫定税率や個別補助金に代わる地方一括交付金の創設なども検討されており、従来の予算編成の仕組みとともに予算の骨格そのものが大きく変わる可能性もあります。こうした見直しの前段として11月11日から始まりました事業仕分け作業は11月27日をもって一段落したところでございます。今回の仕分け作業の項目の中には、

地方交付税の基準財政需要額の算定方法の見直しも入っております、行政刷新会議の事業仕分けの資料より、現時点でのとりまとめコメントで本町に影響がありそうなものを取り上げてみますと、一つに地方交付税交付金については抜本的な見直しを行う。二つ目は農道整備事業については廃止。三つ目に農業集落排水事業については各自治体の判断に任せる。四つ目に道路整備事業については事業評価の厳格化やコスト縮減、道路構造令の規定の柔軟化等により、予算の見直しを行なう。五つ目に下水道事業については各自治体または民間の判断に任せる。六つ目に消防防災施設整備費補助金については自治体または民間の判断。七つ目に選挙関連経費については開票作業等予算要求の縮減、啓発促進費予算要求の縮減、八つ目に国勢調査の実施については予算要求の縮減、九つ目に学校 I T C 活用推進事業については廃止などとなっております、国の予算については年内の閣議決定が予定されておりますが、この仕分け結果がそのまま予算編成に影響することもまだ不透明なままその動向を見守っている状況でございます。このような状況でございますので、平成 22 年度の予算編成にあたり、詳細が判明するまで今少し時間が必要かと考えております。いずれにいたしましても合併以来、本町は財政事情の悪化による経費節減、三位一体の改革により実施された地方交付税の削減など、予算規模の縮小を行い、行わない限り、財政の再建は難しい状況が続いております、そういった中で可能な限り町民の皆さまのご要望にお答えできるよう予算措置をして執行していくことが必要と考えておりますので、ご理解をいただきたいと思っております。次に合併 5 周年記念事業について申しあげます。合併から 5 年が経過し、その節目に当たり 10 月 31 日と 11 月 1 日の両日、さらなる飛躍をめざしてと題し、健康センター元気館で島根県知事代理を始め多くのご来賓を迎えた記念式典のほか、中学生や青年の意見発表、まちじゅ、まちづくりフォーラム、ふれあいフェスタを開催し、人と人とのつながりと和を基調とした今後の町づくりに向け気持ちを新たにしたいところでございます。また、11 月 3 日には中野公民館で邑南町表彰式典を開催し、12 人の個人の方と 3 団体を表彰させていただいたほか、11 月 21 日には矢上交流センターで宮、宮崎県綾町長前田穰氏を講師に迎え、町民大学特別講座を開催し多くの方にご参加をしていただいたところでございます。次に邑南町生活交通体系の見直しについて申しあげます。邑南町生活体系交、生活交通体系の見直しにつきましては、邑南町生活交通検討委員会において検討していただいております、現在は地域の抱える問題、課題の洗い出し作業をされており、今後は各項目ごとに早急に取り組むこと、中期的に段階的に行うこと、長期的視点で考えるものなどに区分し、次回 2 月の開催に向けて準備をしておられ、今年度末には改善等の方向性について報告書としてまとめていただく予定でございます。次に中山間地域コミュニティ再生重点プロジェクト事業について申しあげます。12 月 3 日に阿須那地区の Y U T A かプロジェクト事業、市木地区の安夢未プロジェクト事業、日和地区の未来開拓プロジェクト事業の報告を受けて意見交換会を実施いたしました。当日は、島根県地域振興部伊藤次長を来賓に、事業実施地域の関係者に加え、県、町の関係者、議会議員の方々など 60 名の参加をいただき、これまでの取り組みの進捗状況や課題等の意見交換などにより、今後の事業推進に向けての理解や、また翌年度への新たな課題認識を深めたところでございます。町といたしましても、基礎的な自治会組織活動は尊重しつつも、夢づくりプランやコミュニティ再生重点プロジェクト事業など新たな地域運営の仕組みづくりに向けて積極的に取り組んでいく考えでございます。次に邑南町の雇用対策について申しあげます。邑南町の雇用対策につきましては、昨年 12 月に邑南町緊急雇用対策本部を設置して今日まで、無料職業相談所を中心として雇用対策に取り組んでおります。4 月から 10 月までの邑南町無料職業相談所での求人者数は 156 人で、求職者数は 90 人となっており、うち就業決定者数は 47 人で

ございました。今後も無料職業相談所をPRし、ハローワーク川本等とも連携をとりながら雇用相談事業、事務を進めてまいりたいと考えております。次に平成22年世界農林業センサスについて申し上げます。この平成22年世界農林業センサスは、2月1日を基準日として実施されます。これは国際連合食料農業機関が提唱する世界農林業センサス要綱に即して5年ごとに実施され、今回は13回目となります。この調査は、我が国の農林業や農山村の基本構造とその変化を把握することにより、農林業施策の企画、立案、推進のための基礎資料を作成し、提供するものでございます。町では143名の調査員で翌年1月の後半から各農林業経営者を個別に訪問し、聞き取り調査を行った後、調査対象確定者に対して調査票の記入を依頼する予定でございます。集約しました調査票は、3月末には県へ提出する運びとなっております。短期間での事務となりますが、農林業の基本構造を的確に把握する重要な調査でございますので、万全を期してまいりたいと考えております。次に石見定住フェアについて申し上げます。江津市の呼びかけにより、石見地域の4市4町が、11月22日曜日に東京大手町のサンケイプラザを会場に、石見定住フェアを開催いたしました。本町も東京の出身者会などへフェア開催のご連絡をしており、当日はUIターン相談、空き家情報相談など5件の面談をいたしました。また、同日の夕方から食と農の情報発信を目的に邑南町雇用創造推進協議会と邑南町観光協会で行っております、おお！なんと癒しのカフェ&あんどトークセッションを東京神田のレストランNAMIHEIで開催し、平成19年から継続しています、おお！なんと癒しのセレクションの審査委員長の平野レミ様を始め、本町の出身者や、ゆかりの深い食と農の専門家に本町の農産品を活用したディナーメニューを提供し、市場調査も含め情報発信を行いました。とりわけ邑南町の食材に対する関心や評価が高く、今後も町内の連携を進めつつ、町外への情報発信のあり方について模索してまいりたいと考えております。次に、新型インフルエンザ対策について申し上げます。5月の国内発生以来、全国で感染が拡大し、11月25日島根県から新型インフルエンザ流行警報が発令されました。邑南町におきましても、10月26日から学校や保育所を中心に感染が拡大しており、これまで8つの学校において、学級や学年、学校閉鎖を行い、町として感染拡大防止対策を早期に講じてきたところでございますし、また、矢上高校におきましても同様の措置がとられております。また、新型インフルエンザワクチン接種につきましては、重症化の予防と医療の確保を目的に国で優先接種者が決められ開始されました。町内におきましても医療従事者を対象に10月20日から接種が始まり、11月16日からは妊婦、また基礎疾患を持つ方を対象に順次接種が行われております。なお、その他の優先接種対象者の方につきましては、ワクチンの供給量をみながら逐次情報提供してまいりたいと考えております。邑南町では、安心安全の確保と子育て支援策として、国の助成制度に加えて、町単独で妊婦と0歳児の保護者及び1歳から高校生までのワクチン接種に関わる費用を全額無料にするよう予算化したところでございます。今後も町民の皆さまには、防災無線やチラシの全戸配布による情報の周知、相談窓口の設置などを行い、混乱が生じることのないよう対応してまいりたいと考えております。次に公立邑智病院について申し上げます。昨年度より医師が2名少なくなる中、大学や県へ医師派遣をお願いしておりますが、大田市立病院や済生会江津総合病院などの市部においても常勤医師が不足している状況であり、現在のところ確保できる見通しはたっておりません。今年度下半期におきましても、引き続き8名の常勤医師による助け合いで、外科外来や救急患者の受入れ体制を維持しているところでございます。また今年度は常勤医師が不在となった阿須那診療所の外来診療支援や邑智郡3町の乳幼児健診業務、また地域の健康講演会などに定期的に医師を派遣し、地域医療拠点病院としての責務を果たしていただいております。町といたしましても、

医師の業務が過重になることによって常勤医師が疲弊しないように、できる限りの支援に努めてまいりたいと考えておりますので、何卒ご理解をたまりよ、賜りますようお願いを申し上げます。なお、郡内3町共催で邑智郡の医療を考えるシンポジウムを来年2月28日、悠邑ふるさと会館で開催するよう準備を行っているところでございます。開催の折には、町民の皆様、皆さまにご参加いただきたいと思います。次に、農業振興について申し上げます。まず、11月26日に発生しました有限会社いわみファームのふん尿汚水流出事故につきましては、下流域の皆さまに大変なご迷惑をおかけし、また関係機関にもご心配をかけたことは大変遺憾に感じているところでございます。今後は県など関係機関とも協議し、こうした事故が起きないように指導を強化し、再発防止に努めるとともに処理施設の抜本的な見直しを求める考えでおります。続きまして、本年の水稲作況でございますが、10月15日現在、全国は98%でやや不良、島根県は96%でやや不良となっており、8月中旬までの日照不足等の影響を心配しておりましたが、その後の好天や台風も来なかったことなど、水稲への被害は最小限であり安心しているところでございます。しかしながら、米消費の低迷などから、島根県への22年産米の生産目標数量は9万8千トンと示されました。21年に比べ50トン、0.1%の減少となっており、邑南町にとっても僅かながら影響があるものと考えております。これにつきましては、今月中旬以降に市町村別に生産数量目標が示される予定となっております。また、国においては政権交代による施策の変更などが予想されますので、今後も情報を収集し、農業者団体等と連携して対応してまいりたいと考えております。続きまして、農業活性化支援センターの取り組み状況でございますが、担い手の育成、農業法人、集落営農の育成、確保の取り組みを進めている中、新たに農業法人が1法人設立されるなど成果が現れてきており、今後は特定農業団体の育成にも力を入れていきたいと考えております。なお、農業法人の立ち上げにつきましては、現在、13法人が設立しておりまして、県内では2番目に多いと伺っております。以上、12月議会定例会にあたりましての行政報告とさせていただきます。なお、本定例会に提案いたします議案は、補正予算案6件、その他案、案件が3件、あわせて9件としております。諸議案の詳細につきましては、後ほど担当課長から説明させることといたしておりますので、何卒、慎重にご審議の上、適切な議決を賜りますようお願い申し上げます。続きまして、諸般の報告をさせていただきます。資料をお配りしていると思いますが、ご覧になっていただきたいと思っております。始めに、江津邑智消防組合の決算でございますが、江津邑智消防組合議会定例会が10月2日に開催され、平成20年度の一般会計歳入歳出決算が認定されましたので、その決算概要についてご報告申し上げます。お手元に決算書をお配りしておりますので、ご覧ください。まず20年度の概要ですが、組合管内におきます火災発生件数は36件で、その内本町が13件の36.1%となっております。また、救急出動件数は2千317件で、その内本町が577件の24.9%となっております。次に20年度の歳入歳出の決算状況でございますが、歳入総額は11億3千63万6千72円、歳出総額は11億704万4千70円で、歳入歳出差引額、実質収支額ともに2千359万5千602円でございます。歳入における決算額でございますが、構成市町からの負担金は10億8千453万9千399円で、歳入総額の95.9%を占めております。本町の負担金は3億1千688万4千円で、前年度に比べ28万5千円、0.1%の増額となり、4市町の29.2%を占めています。負担金のうち普通交付税算入額2億8千94万3千円を差し引いた実質一般財源負担額は3千594万1千円でございます。なお、19年度は消防施設整備基金繰入金の決算額がありましたが20年度はございません。次に歳出における決算額でございますが、総務費の決算額が1億422万5千295円で、前年度より588万3千876円、5.

3%の減額となっておりますが、主な要因は島根県市町村総合事務組合負担金の大幅な減によるものでございます。消防費の決算額は9億8千223万3千901円で、前年度よりも2千40万6千359円、2%の減額となっております。内訳は常備消防費が9億6千775万3千469円、消防施設費が1千448万432円で、常備しょうぼひ、消防費の主なものは、給料等の人件費が8億4千105万9千534円で86.9%を占めています。消防施設費は署所改修工事費が18万6千60円、消防施設整備基金への積立金が1千429万4千372円となっております。公債費の決算額は2千38万9千14円で、前年度よりも1千158万8千254円、率にして131.7%の増額となっております。新たな地方債の発行がありませんでしたので地方債残高は9千168万8千336円となっております。財産に関する状況につきましては、別紙のとおりとなっておりますのでご覧いただきたいと思います。次に公立邑智病院の決算でございますが、邑智郡公立病院組合議会在10月2日に開催され、平成20年度の公立邑智病院事業会計収支決算が認定されましたので、その決算概要についてご報告申し上げます。お手元に決算書をお配りしていますので、ご覧ください。業務の状況につきましては、改革推進委員会のもと、24時間救急医療体制の維持、院外薬局への移行、5月からは産婦人科医師を迎えての産婦人科の再開、病児保育の実施など、公立病院としての使命、役割を果たせるよう改革の行ってきた、改革を行ってきたほか、念願でありました医師確保により体制が整ったことから入院患者が増加し、病床利用率は73.6%となり、目標数値をクリアしましたが人口減少などの影響もあり外来患者は減少しました。部門別にみますと、入院患者の内訳は、1日平均入院患者数が72.1人で前年度と比較しますと13.0人、22.0%増加し、病床利用率は13.3%増加の73.6%、年間入院患者数は2万4千814人で、3千185人、14.7%の増加となりました。一方、外来患者の内訳は、1日平均外来患者数が229.0人で前年度と比較しますと8.5人、3.6%減少し、年間外来患者数は5万5千645人で、2千546人、4.4%の減少となりました。収益の面におきましては、外来患者数が減少したことから、医業収益では8千241万8千209円減少となりましたが、病院、病院事業収益全体では、構成町からの負担金が1億2千915万7千円増加したため、6千854万434円、4.8%の増額となりました。収益的収支の決算額は、病院事業収益が14億8千416万3千676円、病院事業費用が15億5千603万6千427円で、差し引き7千187万2千751円の赤字となり、損失として計上、計上いたしました。次に資本的収支の状況でございますが、資本的収入は県補助金、町出資金等で合計5千99万円、資本的しゅ、支出は老朽化した医療機器等の更新費用として6千93万2千765円、企業債の元金償還に1億5千38万3千220円で、合計2億1千131万5千985円となり、不足する額1億6千32万5千985円は、過年度分損益勘定留保資金で補填しております。次に資産の状況でございますが、平成20年度末で、固定資産の現在高が22億6千663、22億6千636万7千259円、流動資産が11億6千238万1千742円で、合計34億2千874万9千1円でございます。また、企業債未償還残、元金残高が14億4千365万3千786万円となっておりますのであわせてご報告いたします。以上、江津邑智消防組合と公立邑智病院の決算についてご報告申し上げます。

●議長(三上徹) 以上で町長の行政報告及び諸般の報告は終了いたしました。

~~~~~○~~~~~

#### 日程第4 報告事項

●議長(三上徹) 日程第4報告事項。報告第15号専決処分の報告を求めます。

●日高総務課長(日高禎治) 番外。

●議長(三上徹) はい、日高総務課長。

●日高総務課長(日高禎治) 報告第15号専決処分の報告について報告いたします。地方自治法第108条、180条第1項の規定に基づき専決処分を行いましたので、同条第2項の規定に基づき報告をさせていただきます。専決処分書をお開き願いたいと思います。専決処分の日でございますが平成21年11月20日でございます。これは平成21年10月27日に公用車運転上の過失により車輻に損害を与えたもので、損害賠償の額が決定し、和解をしたものでございまして専決処分をいたしました。発生場所は邑南町矢上3538番地七日市という集落地内でございますが、ここで現場に到着した公用車から後部を確認せずドアを開けた際に、公用車を追い抜こうとした車輻に損傷を負わしたものでございます。相手方の住所氏名につきましては島根県大田市大田町大田イ2756の9有限会社マニワ鮮魚様でございます。損害賠償の額は42万3千455円で全額町が加入しております全国自治協会からの自動車損害共済金をもって充てておりますので、ここにご報告をさせていただきます。以上でございます。

●議長(三上徹) 以上で報告事項は終了いたしました。

~~~~~○~~~~~

#### 日程第5 議案の上程、説明

●議長(三上徹) 続きまして、日程第5議案の上程、説明に入ります。議案第105号町道路線の廃止について。議案第106号町道路線の認定について。議案第107号工事請負契約の変更契約の締結について。議案第108号平成21年度邑南町一般会計補正予算第5号について。議案第109号平成21年度邑南町国民健康保険事業特別会計補正予算第3号について。議案第110号平成21年度邑南町国民健康保険直営診療所事業特別会計補正予算第3号について。議案第111号平成21年度邑南町簡易水道事業特別会計補正予算第3号について。議案第112号平成21年度邑南町下水道事業特別会計補正予算第3号について。議案第113号平成21年度邑南町電気通信事業特別会計補正予算第4号について。以上9議案を一括上程いたします。提出者から提案理由の説明を求めます。

●石橋町長(石橋良治) はい、議長。

●議長(三上徹) はい、石橋町長。

●石橋町長(石橋良治) 議案第105号の提案理由をご説明申しあげます。町道路線の廃止についてでございますが、西本町南線及び根布戸河内線を廃止しようとするものでございます。続いて、議案第106号の提案理由をご説明申しあげます。この議案につきましては、議案第105号において廃止した路線の起点部分に路、路線を追加するなどし、新たに認定する路線を含め8路線を認定しようとするものでございます。詳細につきましては、建設課長から説明させますのでよろしく願いいたします。

●洲濱建設課長(洲濱芳文) 番外。

●議長(三上徹) はい、洲濱建設課長。

●洲濱建設課長(洲濱芳文) 議案第105号でございますが、町道路線の廃止について、道路法第10条第1項の規定により別紙調書の町道路線を廃止したい。よって道路法第10条第3項の規定により議会の議決を求めるということございまして、その別紙の調書でございますけれども一枚捲っていただきまして、ここに掲げております数字でございますが大変申しわけございません。単位はメートルでございます。一番目に西本町南線という路線でございますが、次のページの方に廃止する路線の位置図を掲げておるとございまして、その位置図を見て、ご覧いただきたいと思いま

す。町道西本町高水線からのですね、矢上西本町地内の集会所がございませぬ。その集会所からJA石見支所のライスセンター前までの延長として86メートル余りでございませぬけども、この路線を廃止し、また2番目でございませぬが根布戸河内線、これは次の図面をご覧いただきたいと思ひます。役場羽須美支所前から判場川角線。まあ、これはと、川角の、と、戸河内との境付近でございませぬが、そのまでの路線3千444メートル余りでございませぬけども、この2本について町道路線を廃止したいものでございませぬ。これが議案第105号でございませぬして、続きまして106号でございませぬけども、町道路線の認定について道路法第8条第1項の規定により別紙調書の道路、町道路線を認定したい。よって道路法第8条第2項の規定により議会の議決を求めるといふことで、その調書でございませぬけども次のページの、ご覧いただきたいと思ひます。先ほど105号で廃止いたしました西本町南線といふことで、その廃止したところを含めてでございませぬが、これも大変申しわけございませぬ。数字につきましては、幅員、延長につきましては単位はメートルでございませぬ。これも図面をご覧いただきたいと思ひます。先ほど議案105号によりまして廃止といふ提案をさしていただきましたものを含めてのことでございませぬけども西本町南線といふ町道の認定でございませぬして、石見中央線矢上西本町アイマス屋横から分岐と、そして先ほど申しあげましたJA石見支所のライスセンター前まで、これを含めての認定でございませぬ。この延長といたしまして182メートル余りでございませぬ。それから同じ図面にございませぬ2番目でございませぬけども香梅苑線といふ町道でございませぬ。主要地方道浜田作木線香梅園沖から分岐いたしまして香梅苑を經由いたしまして矢上町森実線の矢上西本町大賀宅横までの路線でございませぬ。香梅苑線といふことで延長といたしまして294メートル余りでございませぬ。それから図面、3番目でございませぬけども、図面をもう一枚はぐっていただきたいと思ひます。宇都井大橋線と、これは広域農道の2期で橋の建設はし、していた、県の方でしていただいて町に譲与いただきまして農道として管理しておったものでございませぬけども、この宇都井大橋線、県道邑南美郷線の富永宅前からでございませぬけども、この橋は200メートル橋長ございませぬけども、江の川の中にピア、橋脚がございませぬ。この橋脚までが邑南町分、橋脚から向こうにつきましては美郷町といふことで、橋の長さは200メートルあるわけですが、邑南町の町道として認定するのは川の真ん中までといふことで延長的には100メートルでございませぬ。それから4番目でございませぬが判蔵線、主要地方道甲田作木線上田の明神橋上の上から分岐いたしまして主要地方道浜田作木線の池の下横までといふことで図面見ていただきますと、これもまた県営農道整備で整備していただいたものを町が農道として管理しておったものでございませぬ。これが判蔵線でございませぬ。それから5番目でございませぬけども、図面といたしましては、またもう一枚はぐっていただきたいと思ひます。馬場入野線、主要地方道仁摩邑南線宮木屋横から分岐いたしまして町道入野中線の国重橋といふのがございませぬが、国重橋の、に取り付くまでの間でございませぬ。これも県の農道整備事業といふことで改良していただいたものを町が農道として譲り受けて管理しておったものを町道に認定しようとするものでございませぬ。これも千168メートルございませぬ。それから6番目でございませぬが、図面としては一枚戻っていただきたいと思ひます。根布戸河内線、主要地方道浜田作木線畑ヶ中、中前から分岐いたしまして羽須美支所前を經由いたしまして先ほど廃止いたしました町道を含めまして判場川角線までといふことで、これは口羽バイパスができて元的主要地方道浜田作木線が県道でございませぬけども町に移管するといふことで、その部分でございませぬして根布戸河内線といふことで一本認定したいものでございませぬ。それから7番目でございませぬけども、根布中線といふことで、これは甲田作木線の森脇商店がございませぬが、そこから羽須美支所までの区間、これも先ほど申しあげましたバイパスができた関係で町に移管されるものでござい

まして、これを根布中線ということでございまして、この部分の延長としまして241メートルでございまして。これを根布中線として認定したいものでございまして。それから8番目でございますが、図面としては1枚はぐっていただきまして、これも原柵ノ屋線ということで県道の高見出羽線のバイパス部分でございます。鍛冶屋前から分岐いたしまして加出屋を経由いたしまして柵ノ屋までと前までということで、これも高見いずえ線、出羽線のバイパスとして前にできましたので旧道部分でございます。これを町道として認定したいものでございまして。この106号議決いただきますと区域けつとい、決定という行為をいたしまして、その後供用開始の告示をいたしまして、そこでいよいよ町道になるということでございまして。以上でございます。

●石橋町長(石橋良治) はい、議長。

●議長(三上徹) はい、石橋町長。

●石橋町長(石橋良治) 議案第107号の提案理由をご説明申し上げます。本議案は平成19年度邑南町農村情報基盤整備事業おおなんケーブルテレビ施設整備工事の変更契約について議決をお願いするものでございまして。この工事につきましては、おおなんケーブルテレビへの加入者の増加によって860万7千円増額しようとするもので、現在仮契約を締結しております。詳細につきましては情報推進課長から説明させていただきますのでよろしくお願いたします。

●安原情報推進課長 番外。

●議長(三上徹) はい、安原情報推進課長。

●安原情報推進課長 議案第107号工事請負契約の変更契約の締結についてご説明申し上げます。地方自治法第96条第1項及び邑南町議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定により議会の議決を認め、求めるものでございまして。工事名ですが平成19年度邑南町農村情報基盤整備事業おおなんケーブルテレビ施設整備工事でございます。契約金額は工事請負契約済額が20億4千450万円、工事請負変更契約額が860万7千円の増額でございます。合計いたしまして20億5千310万7千円、契約の相手方ですが、島根県松江市雑賀町735番地2日本コムシス株式会社松江営業所営業所長高木満。提案理由でございますが、おおなんケーブルテレビへの加入促進を8月末まで延長したことによりまして173世帯の新規加入を図ることができました。これにともないましてONUを始めとします施設整備費、整備工事の増額が必要となりまして今回増額の変更契約をお願いするものでございまして。よろしくお願いたします。

●石橋町長(石橋良治) 議長。

●議長(三上徹) ちょっと休憩する。議案説明途中でございまして、ここで休憩といたします。再開は10時25分といたします。

—— 午前10時15分 休憩 ——

—— 午前10時25分 再開 ——

●議長(三上徹) それでは再開をいたします。

●石橋町長(石橋良治) はい、議長。

●議長(三上徹) はい、石橋町長。

●石橋町長(石橋良治) 議案第108号から第113号までの提案理由をご説明申し上げます。議案第108号平成21年度邑南町一般会計補正予算第5号は歳入歳出それぞれ1千、失礼しました。1億9千619万5千、4千円を増額するものでございまして。議案第109号平成21年度邑南町国民健康保険事業特別会計補正予算第3号は歳入歳出それぞれ40万7千円を増額するものでございまして。議案第110号平成21年度国民健康保険直営診療所事業特別会計補正予算第3号は歳入

歳出それぞれ18万2千円を増額するものでございます。議案第111号平成21年度邑南町簡易水道事業特別会計補正予算第3号は、歳入歳出それぞれ230万9千円を減額するものでございます。議案第112号平成21年度邑南町下水道事業特別会計補正予算第3号は歳入歳出それぞれ199万5千円を増額するものでございます。議案第113号平成21年度邑南町電気通信事業特別会計補正予算第4号は歳入歳出それぞれ1千96万3千円を増額するものでございます。詳細につきましては、それぞれ担当課長から説明させていただきますのでよろしくお願いいたします。

●藤間財政課長 番外。

●議長(三上徹) はい、藤間財政課長。

●藤間財政課長 議案第108号平成21年度一般会計補正予算第5号の説明を申し上げます。予算書を1ページを捲っていただきまして平成21年度邑南町一般会計補正予算第5号でございます。第1条といたしまして歳入歳出それぞれ1億9千619万4千円を追加いたし、いた、いたしまして歳入歳出それぞれ120億2千501万2千円とするものでございます。詳細につきましては第1表歳入歳出の補正予算でございますが後ほど事項別明細書の方でご説明申し上げます。第2条地方債の変更は第2表地方債補正によるとあります。地方債補正が、ずっと捲っていただきまして6ページになります。6ページに第2表地方債補正でございますが基盤整備促進事業債、これは農道の奥谷線でございますけども、80万円増額して2千780万円とするものでございます。急傾斜崩壊対策事業債、これは県単の傾斜、急傾斜対策の事業の負担金でございますが480万円増額し、いたしまして千800万円とするものでございます。消防施設整備事業債、これは広域消防の高規格消防自動車の購入の負担金の増額にとまなうもので1千40万円増額の2千40万円となります。合計1千600万円増額となりまして6千620万円でございます。さらに下の段でございますが、これは新規でございます。小学校施設整備事業債、これは小学校に太陽光発電を導入するものでございまして300万円、後2つは小災害、それぞれ農業用施設、土木でございますが320万円と350万円、670万円、合計970万円の増額でございます。総計で2千570万円増額になりまして8億7千870万円の起債となるものでございます。続きまして事項別明細書の3ページ目でございます。歳入のところでございます。主なものを申し上げます。まず町税でございますが固定資産税が3千780万円の増額。これは、あのう、中国電力の鉄塔などの、あのう、大規模な償却資産の増額でございます。主に大臣配分等が大きく増額、増額になっております。続きましてその下の市町村たばこ税でございますが、これは逆に300万円の減額でございます。続きまして中央部の分担金及び負担金でございますが下の負担金、民生費負担金の児童福祉負担金、これが122万2千円増加、増額でございますが、これは保育所の中途入所の児童が増額、増したことによりまして入所児童の保護者の負担金が増えております。続きまして一番下の国庫支出金でございますが、それにとまなうまして保育所の措置費の負担金、これが千552万3千円増えております。次のページでございます。12、13、16、障害か、者関係でございますが、介護給付費関係、更正医療関係、特別障害者手当関係。これは、あのう、全て事業費が増額になります。その国庫負担分の増額でございます。よっつ、四段目の子育て支援、応援特別手当負担金でございます。918万円の減額でございますが、これは、あのう、新政権になりまして執行停止になった部分の減額でございます。続きまして国庫補助金、民生費国庫補助金でございますが社会福祉費補助金で介護予防実態調査分析支援費事業費補助金、これが161万3千円増額になっております。それから2段目の土木費国庫補助金でございます。道路橋りょう費補助金、これは制度改正等がありまして、まず地方道路整備臨時交付金が減額になります。5千200万円の減額、その代わりに地域活力基盤創造交付金が創設されまして、それ

が5千200万円振り替わったものと除雪費に600万円、バスの購入費に585万円増額になりまして差引いたしまして1千185万円の増額でございます。その下の教育費国庫補助金でございますが、大きなものは安全安心な学校づくり交付金、これは、あのう、小学校に太陽光発電の導入をする事業でございます、6千万円の事業費の2分の1、事務費60万円の2分の1、合わせて3千万、3千30万円、これが一番大きなものでございます。合わせまして3千38万3千円の増額です。5ページにまいりまして総務費補助金、地域活性化公共投資臨時交付金でございます。2千700万円、これは先ほどの太陽光発電の関係で、その増、総事業費の6千万円に95%を掛けまして、それから先ほどの3千万円の補助金を引い、差し引いたもの、これが2千700円、万円になります。これが財源となります。それから5ページの中央、県支出金の県負担金、民生費負担金が保育所関係、それから介護給付関係、障害医療関係ございますが、これは先ほど国の方に歳入がありました。国の方が2分の1、県が4分の1でございましたが、その、にともなうものの補正額でございます。それから県補助金の総務費補助金の下からにだ、2段目でございますが生活バス路線対策、確保対策交付金、これが415万円減額となっておりますが、先ほど地域活力基盤創造交付金ございましたけども、この補助金は65%の補助率でございます。今が、減額しましたのは2分の1の補助率でございます。補助率の良い方に振り替えたということでございます。続きまして6ページ中ほどに農林水産業費県補助金がございます。農業費の補助金で強い農業づくり交付金事業費補助金、これが525万3千円、事業費が確定しまして大きな減額となっております。それからその下の元気な地域づくり交付金は農道の奥谷線の補助金が197万4千円増額になっております。その下の消防費補助金でございますが、これは、あのう、自動警報装置を整備する補助金が839万8千円総合流域防災事業費補助金として増額になっております。それから委託金でございますが、あのう、真ん中どころにありま、あります徴税費委託金132万9千円の増額でございますけども、これは県民税の徴収委託金の単価が3千円から3千300円に、あのう、上がったもので補正となっております。続きまして7ページでございますが財産収入の財産貸付収入が152万2千円減額になっておりますが大きなものは上の安佐南区の用地貸付収入。これは評価額減等によりまして101万8千円の減額となっております。それから財産売払収入でございます。土地建物売り払い、売払収入が279万6千円増額になつとりますが、これは、あのう、江の川の、江の川木材協販市場の残地でございます。これの森林の売り払い収入でございます。それから一番下の、から2番目になりますけども諸収入の造林受託事業収入、これは森林総合研究所の造林受託事業収入が千407万2千円増額になっております。8ページでございますが諸収入の雑入でございます。164万7千円の増額になっております。これは大きなものは、増額の大きなものは島根県の町村会特定プロジェクト支援事業補助金、これが200万円の増額になっております。替わりに観光協会とかJA、産直市より、あのう、指導料として、あのう、雑入を100万円見込んでおりましたが、これが振り替わりまして100万円分だけ減額になります。後、あのう、いこいの村の屋根の修繕費の共済金が、6、61万7千円等を差引いたしまして164万7千円の減額、増額でございます。町債につきましては先ほど申しあげましたので省略いたします。続いて歳出の方でございますが9ページは主に人件費でございます。10ページでございます。10ページの右の2段目に積立金がございます。今回財政調整基金に5千319万8千円積立をさせていただきます。それから情報政策費のところ、で、でございますけども、電気通信事業特別会計への繰出金を3千203万2千円減額をいたします。後、11ページも人件費でございます。それから12ページでございますが中ほどに社会福祉施設費がございます。380万円のくるみ邑美園運営費の補助金の減額でございます。これは、あのう、事業費が増額になりまして

人件比率の、その分だけ下がったもの、その変更でございまして380万円の減額でございまして。それから一番下の障害者福祉費、歳入のところはかなり大きな変更がございましたが扶助費が3千908万円増額になっております。これは補装具、更正医療、訓練棟給付、介護給付、特別障害手当、これらの扶助費が合わせまして3千908万円の増額でございまして。一番大きなのは介護給付費の扶助費が2千600万円増額になっております。13ページでございまして介護保険事業費でございまして。これは、あのう、介護予防実態調査分析支援事業でございまして。歳入のところではございまして、161万3千円、これが、あのう、全部の増、増額でございまして。主なものでございまして。続きまして14ページでございまして。右の上から2番目に子育て応援特別手当が918万円ございまして。これは先ほど歳入のところではございましてと同額でございまして。同額のものが増額になっております。それから中央に児童福祉費措置費がございまして。まず委託料が120万円増額になっておりますが、これは広域入所児童の増額でございまして。その下の市木保育園の運営対策費補助金が500万円減額になっております。児童数が増加した、したことによりまして、こちらからの補助金の減額ということではございまして。その下に扶助費が3千50万円、大きな額でございまして。歳入のところでもございまして、あのう、途中入所の児童の増による増額でございまして。続きまして児童福祉施設費、これが315万円、2千円の委託料の増額でございまして。これは3つ要因ございまして、まず、くるみ学園費は先ほど申しあげました、くるみ邑美園等と同じように事業費が上がりまして人件費分が下がったということで724万8千円、くるみ学園分は下がっておりますが羽須美保育所分が990万円増額、病児保育分が50万円増額ということで差引315万円の増額ということではございまして。ずっと今度は、なりまして15ページ中ほどに繰出金がございまして。これは簡易水道事業、下水道事業の生活排水処理事業、直営診療所事業。これらの繰出金の相殺勘定で194万7千円の減額でございまして。以下、人件費でございまして16ページでございまして。16ページも人件費が主でございまして。一番下の農業振興費のところではございまして。歳入のところではございまして強い農業づくり交付金事業費補助金、これが5、525万3千円減額になっております。これは事業費が確定したものでございまして。あのう、歳入のところでは申しあげたものがそのまま載っております。続きまして17ページでございまして。ずっと人件費でございまして中ほどに農業基盤整備費がございまして。これは農道の奥谷線、歳入のところでは申しあげました、そこらの増額が331万1千円でございまして。続きまして18ページでございまして。林業費の林業総務費、これは一番下の部分から2番目でございまして。委託料が271万円増えております。これは歳入のところでは申しあげました江の川の木材協販市場、これの、あのう、境目の測量の費用でございまして。その下の140万円は有害鳥獣防止関係の電柵、それからトタン、シートこれの購入費助成、これが主なものでございまして。続きまして19ページ林業振興費でございまして。1千407万2千円歳入のところでは申しあげました森林総合研究所の造林事業の増額、これが主なものでございまして。20ページでございまして。20ページの商工費の商工振興費、2、2番目でございましてけれども、これに500万円の補助金が増えております。これは、あのう、中小企業の制度資金に係る補助でございまして、5万円の限度の、まあ、100件、合計500万円を補助金として計上しております。ええっと、ずっと人件費でございまして。続きまして21ページでございまして。一番下に砂防費の中に負担金が480万円増額になっております。これは県単の急傾斜事業の負担金でございまして。湯舟谷線が400万円が580万円、中組が400万円が700万円、合わせて480万円の増額でございまして。そのまま地方債の方へ480万円増額となっております。続きまして22ページ住宅費でございまして。住宅管理費の中ほどに工事請負費が880万円減額になっております。これは工法の変更による減額でございまして。それから23ページでござい

ます。消防費の常備消防費、これも歳入ところで申しあげましたが999万1千円の負担金が増額しております。高規格のポンプ車購入分の増額でございます。実際には1千44万7千円の負担が増えるんでございますが、元々の負担金の相殺勘定で999万1千円でございます。で、地方債を1千40万円充てておるということでございます。防災費でございます。984万3千円の増額ですが、これも歳入のところにございました自動警報システムの関係でございます。144万5千円は町単部分の増額でございます。839万3千円は10分の10の補助金でございます。そうしまして次のページでございます。24ページ、今度は前から続いておりますが小学校の管理費でございます。これの大きなものは中ほどにござい、一番下のところにございますが6千万円という工事請負費がございます。これが今予定では口羽小学校、高原小学校、矢上小学校、3小学校に太陽光発電を導入するという事業でございます。事務費が60万円でございます。この外に高原小学校の特別支援学級、それから阿須那小学校もそうでございますが2校のそういった関係の修繕費、備品購入等が124万2千円、この中に含まれております。続きまして25ページでございます。24ページから続いておりますが、まあ、中学校の学校管理費でございます。これの主なものには瑞穂中学校の通級指導教室、これの整備費がこの中に204万3千円、修繕費、工事請負費、備品購入費等に含まれております。これが主なものでございます。最後に26ページでございます。災害復旧費でございます。農林、土木ともでございますけども、まず356万円の農業関係の小災、10か所分の補正、それから土木関係で350万円でございますが、これは7か所分、これは災害復旧費の補正でございます。以上でございます。

●表町民課長 番外。

●議長(三上徹) はい、表町民課長。

●表町民課長 議案第109号平成21年度国民健康保険事業特別会計補正予算第3号を説明いたします。1ページをお開きください。歳入歳出の補正でございますが、第1条に掲げております。歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ40万7千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ15億2千651万8千円とするものでございます。歳入歳出の説明については、予算に関する説明書で行います。予算に関する説明書の歳入歳出予算事項別明細書の3ページをお開きいただきたいと思っております。3ページ歳入でございます。歳出の方で人件費を補正するというにしておりますが、それに対する職員給与費等の繰入金40万7千円を一般会計の方から繰入をするものでございます。4ページでございますが歳出でございます。一般管理費、人件費部分でございますが、給与改定制度改正によるものでございまして、それぞれ給与をマイナス9千円、職員手当をマイナス191千円、共済費60万7千円増の40万7千円の増額を補正するものでございます。続きまして、議案第110号平成21年度国民健康保険直営診療所事業特別会計補正予算第3号をご説明いたします。1ページをお開きいただきたいと思っております。歳入歳出予算の補正でございますが、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ18万2千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ1億505万1千円とするものでございます。これにつき、歳入歳出の説明については、予算に関する説明書で行います。予算に関する説明書の事項別明細書3ページをお開きいただきたいと思っております。3ページの歳入でございますが、これも人件費、歳出の方で人件費に係るものでございまして運営費補填として182千円一般会計から繰入き、繰入金としてお願いするものでございます。4ページでございますが歳出でございます。これも人件費部分でございますが一部、手当の方で扶養手当8万1千円見込んでおりますが増額としております。後、給与改定制度改正によるものでございまして、それぞれ給与を4千円の減額、職員手当等3万1千円の減額、共済費21万7千円増

の合計18万2千円の歳出の増額をお願いするものでございます。よろしくお願ひいたします。以上です。

●松川水道課長 番外。

●議長(三上徹) はい、松川水道課長。

●松川水道課長 議案第111号平成21年度簡易水道事業特別会計補正予算第3号についてご説明をいたします。1ページをお開きください。歳入歳出の予算の補正でございますが、歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ230万9千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ6億3千939万円とするものでございます。主な予算の説、関する説明につきましては、予算に関する説明書でご説明したいと思ひます。説明書の3ページをお開きいただきたいと思ひます。まず歳入でございますが一般会計繰入金といたしまして補正額230万9千円を減額し、補正後の額を3億5千891万2千円とするものでございます。続きまして歳出でございますが4ページをお開きいただきたいと思ひます。歳出でございます。一般管理費でございますが給料、職員手当、共済費等の人件費補正の外、需用費といたしまして185万6千円修繕料を計上しております。これは生家地内におきます調整池の水位計の修繕が主なものでございます。続きまして施設整備事業費でございますが、これは阿須那地内で実施しております、かんしどう、簡易水道事業の基幹改良事業の事業費の内の節間の組み替えでございます。委託料を21万減額し工事費に充てるものでございます。続きまして、議案第112号平成21年度下水道事業特別会計補正予算第3号についてご説明をいたします。1ページをお開きいただきたいと思ひます。歳入歳出予算の補正でございますが、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ199万5千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ10億9千923万1千円とするものでございます。主な予算に関する説明につきましては、予算に関する説明書でご説明いたします。3ページの方をお開きいただきたいと思ひます。まず歳入でございますが、一般会計繰入金補正額が89万3千円、補正後の額が4億8千649万6千円とするものでございます。内訳につきましては説明欄のとおりでございます。諸収入といたしまして雑入、補正額を110万2千円、補正後の額を265万2千円としております。これは日和地内におきますところの、落雷によりますところの建設、建物罹災共済金でございます。続きまして歳出でございますが、4ページの方をお開きいただきたいと思ひます。まず生活排水処理事業費でございますが18万円を補正としておりますが、これは全て人件費の補正でございます。続きまして農業集落排水事業一般管理費、補正額を125万3千円、補正後の額を9千863万円としております。これは人件費補正の外、先ほどご説明いたしました日和地内におきますポンプ場の修繕をするものでございます。需用費といたしまして110万3千円を計上しております。続きまして下水道整備費でございます。補正額56万2千円、補正後の額9千1万2千円をし、としておりますが、これは全て人件費の補正でございます。一つよろしくお願ひいたします。

●安原情報推進課長 番外。

●議長(三上徹) はい、安原情報推進課長。

●安原情報推進課長 議案第113号平成21年度邑南町電気通信事業特別会計補正予算第4号についてご説明申しあげます。予算書の1ページをご覧ください。歳入歳出予算の補正第1条歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1千96万3千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ8億9千5、549万円とするものでございます。詳細につきましては予算に関する説明書で説明いたします。3ページの歳入の欄をご覧ください。繰入金のまず雑入ですが、今回一番大きな補正の内容は平成20年度の消費税の還付金が4千309万5千881円歳入で入るための補正でござ

いまして J C-H i t s の広告料 7 0 万円と合計いたしまして補正後の額を 4 千 3 7 0、4 千 3 7 9 万 5 千円とするものでございます。一般会計からの繰入金に際しましては、次で説明いたします歳出等の差額分でマイナスの 3 千 2 0 3 万 2 千円でございます。4 ページをご覧ください。歳出の総務費でございますが、これは条例改正に伴う人件費の補正でございます。電、電気通信事業費の職員手当、共済費、これも人件費の補正でございます。その下の需用費からですが、1 0 月の末から 1 1 月の初めにかけてまして町内に雷が落ちたために、ターミナルアダプタが壊れまして I P 電話が使えなくなるような世帯がございまして、これにサンダーガードを付けまして雷から保護するための予算化を今回お願いするものでございます。その外に破損しましたターミナルアダプタ、ONU の修繕費も含めまして需用費として 1 1 6 万 1 千円を計上しとります。それから工事、4、5 ページの工事請負費でございますが I P 電話の切替工事分を 3 3 6 万円。この中に元々ありました 2 0 0 万円分の、を 1 8 の備品の方に振り替えまして差額で 1 3 6 万円の増額補正でございます。備品購入につきましては 1 8、ええっと 8 月の末まで加入促進を行ったことによりまして増加しました補助対象にならないターミナルアダプタあるいは伝送路の保守機器等の整備費を合計いたしまして 7 0、7 8 3 万 8 千円の増額を補正するものでございます。以上です。

●議長(三上徹) 以上で執行部の説明は終了いたしました。

~~~~~○~~~~~

#### 日程第 6 請願文書表

●議長(三上徹) 日程第 6 請願文書表を議題といたします。本定例会までに受理いたしております請願は、お手元に配付いたしております請願文書表のとおりでございます。ここで、お諮りをいたします。請願第 4 号並びに請願第 5 号につきましては、産業建設常任委員会に。請願第 6 号並びに請願第 7 号につきましては、教育民生常任委員会に付託をいたしたいと思っております。これにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

●議長(三上徹) 異議なしと認めます。よって、請願第 4 号並びに請願第 5 号につきましては、産業建設常任委員会に。請願第 6 号並びに請願第 7 号につきましては、教育民生常任委員会に付託することに決定をいたしました。

~~~~~○~~~~~

#### 散会宣告

●議長(三上徹) 以上で、本日の日程はすべて議了いたしました。本日はこれにて散会といたします。大変ご苦労さんでございました。

—— 午前 1 0 時 5 9 分 散会 ——